

# 主直日誌

4月 25日(水) 天候 o

主直氏名

## 【実習・課業の具体的な内容】

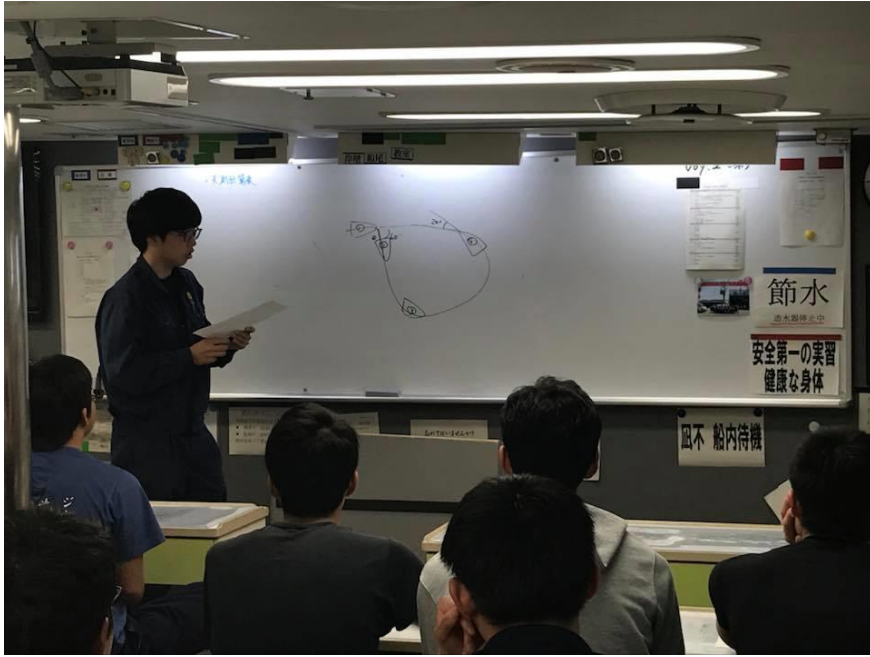
- ・ 日出没時計算、救助操船訓練説明

## 【感想(一日を振り返り、勉強になったことや感じたこと)】

いよいよ平成 30 年度第1次航海も明日焼津に入港し、終了となります。今航から私は専攻科1年の生徒として乗船し、本科では体験することの出来ない様々なことを学びました。

本日は、14 時まで低気圧の通過のため錨泊をしました。その後、アンカーを揚げ、焼津を目指しています。午前の課業では、日出没の計算を教わりました。日出没計算は4-8の当直で毎日計算するのでしっかりと出来るようにしておきたいと思います。午後の課業では落水者等を救助する際に利用する操船方法について2年の先輩方のプレゼンテーションで学習しました。操船方法は様々あり、その場に適した操船方法をとれるように明日の訓練を私自身が船長になった気持ちでしっかりと見学したいと思います。

来航からは本科生が乗船してきます。今航は分からないことは2年の先輩方が優しく教えてくださいました。来航からは私が教える立場になるので、ひとつひとつの仕事をしっかりと理解し、教えられるようにしたいです。また、待ちに待った操業も始まり、危険も伴うのでしっかりと安全面にも注意したいと思います。今航も明日と明後日で終わりですが、体調や安全に十分に注意し、最後まで集中して一日一日を大切に航海して行きたいと思います。来航も安全に注意し、頑張っていきたいです。



最後の操練は、落水者救助時の操船訓練です。訓練の手順について研究し、発表会を行いました。



低気圧が去るのを待ち、錨を揚げました。一路焼津へ・・・